

にゅーすれたーふじやま・長泉

日本の良さを感じる年齢になりました



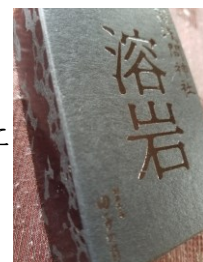
2018. 5

パナソニックエイジフリーショッps



4月28日「NPO 法人楽しいことやら座」「清掃奉仕の会」は富士六所浅間神社(三日市浅間神社)のお掃除をしました。天候にも恵まれ、作業ははかどります。神社は5月3日の例大祭を控えているので、私たちは気合を入れて頑張りました。開始前のストレッチと終了後のストレッチ。。。大したことはしなくてもたまたま体を動かすと心地良い筋肉痛があっという間のだと思いました。

5月3日(憲法記念日)古くよりこの日は浅間神社の「例祭」ということで、1年で最も大きなお祭りが斎行されます。天気予報では大雨だったのが、祭事開始のころにはすっかり雨も上がり、200人ほどの参列者の皆さんは安心して祭事を見守りました。「楽しいことやら座」からも数人、参加しました。コーチャーの修祓式や孫のお祝いで祝詞をあげていただきましたが、例祭へは初めての参加です。日本人であることのありがたさを改めて感じました。



お菓子の老舗「田子の月」さんが神社とのコラボ商品の「溶岩」羊羹を奉納されました。

4月29日の日曜日「NPO 法人楽しいことやら座」はヤーコン植付祭を開催しました。昨秋の収穫祭は大雨のため中止だったので、1年ぶりの「ゆとり苑」です。GWに沸く中、我が家も長男家族が海外から帰省しました。孫に会えて私の喜びはマックスです。「山(ゆとり苑)へ行ってみない?」と誘ったところ、快諾してくれました。息子は帰国直後の感想を「東京都心でも緑の匂いがして、とても清々しい気分になった」と久しぶりの日本の春を満喫しているようでした。日本の一番良い季節に帰省できたのをみんなで喜び合いました。



土いじりをするので長靴が必要です。彼らは暑い国にいるため、長靴など必要ありません。激しいスクールが通り過ぎれば、そのまま足を拭いて終わりの国だそうです。4歳になる孫はピンクの長靴を買ってもらい大はしゃぎです。富士宮市の人穴の「ゆとり苑」に着くと渡邊金行さん(楽しいことやら座の前理事長)は数日前から畑をきれいに耕し、私たちの植付けのために2畝、準備してくださっていました。孫の巴菜はおろしたてのピンクの長靴を履いて、ふわふわの土の感触に大満足。パパと鬼ごっこをしたりして、はしゃいでいました。作業が始まりました。巴菜が飽きずにお手伝いをしたので感心しました。1時間程で作業は終了し、お楽しみの昼食会です。収穫祭ではその場でヤーコンの天ぷらやバーベキューをして楽しめますが、今回はレストランへ移動して、親交を深めました。11月の収穫祭では皆さんへお分けできると思います。



エイジフリーの営業へお声をかけてくだされば準備します。

家に戻り、我が家の畑でもハウレンソウやエンドウマメがあるのを知り、採りたいという巴菜と二人で収穫しました。巴菜は決して止めようとならないので、よほど楽しかったんだろうと、私も日本の良さを改めて感じるとともに動くぬいぐるみのような孫と触れ合いを堪能した一日でした。

秋の収穫祭が楽しみです。もうすぐ我が家の果樹園の梅が収穫時期を迎えます。これもお分けできますのでどうぞお声をかけください。

渡邊啓視